

# 北川 大輔

## カムキヤッセン

ひょっとこ乱舞、クロムモリブデンの演出助手をつとめるなど、主に演出部としての活動続ける。東京大学の学生劇団退団後、2008年3月にカムキヤッセンを旗揚げ。骨太なドラマを軸に、普遍性の高いテーマを扱う「現代の古典」を標榜した作品を発表し MITAKA Next Selection (2010年)・シアタートラム・ネクストジェネレーション (2013年) などに立て続けに参加するなど、若手劇団の中でもその評価を着実に高めている。現在は王子小劇場のプロジェクト・ディレクターとしても活動、2014年4月から同劇場の芸術監督に就任予定。2014年2月22日・23日、カムキヤッセンとして初の福岡公演『新説・とりかへばや物語』をぼんブラザホールで上演する。

チャンスを生み出す  
○○力

北川大輔 × 鈴木アツト

# 鈴木 アツト

## 劇団印象 - indian elephant -

2003年、劇団印象 - indian elephant - を旗揚げ。「遊びは国境を越える」という信念の元、“遊び”から生まれるイマジネーションによって、言葉や文化の壁を越えて楽しめる作品を創作し、観劇後、日常の景色の印象をガラッと変える舞台芸術の発信を目指している。2010年より韓国演劇人との国際共同制作を開始、2012年には密陽夏公演芸術祝祭、居昌国際演劇祭、D.Festaへ立て続けに招聘される。若手演出家コンクール 2012で優秀賞と観客賞を受賞。第18回劇作家協会新人戯曲賞入選。福岡では、創作コンペティション『一つの戯曲からの創作をとおして語ろう!』vol.4にて、観客賞を受賞している。

見い出されるより、見い出させたい！埋もれて消えてしまわないために！

東京で最も注目すべき小劇場の一つ、王子小劇場。その次期芸術監督として数多くの劇団をみている北川大輔。日本だけでなく韓国でも作品を上演、脚本家・演出家としてさまざまな賞に応募し、観客から強い支持を得る鈴木アツト。今回のゲキトークはこのお二人をゲストに迎え、劇場の活動や劇団のこと、東京から福岡はどう見えているのか、表現者としてカンパニーとして生き残るためにはどうすればいいのかについて熱く語ります。

2014. 1 / 19 日

時 間 / 18:30 ~ 1 時間半程度、終了後交流会を予定  
参加費 / 1,000 円 (ワンドリンク込) 当日精算

さらに詳しく知りたい方は WEB で! <http://www.fpap.jp/>

### 応募方法

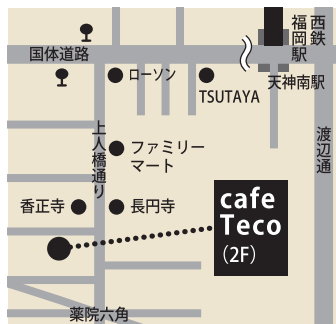
FPAP ゲキトークサイト内「メールフォーム」より、以下の項目を明記の上、お申込みください。

- ①氏名(ふりがな) ②電話番号 ③メールアドレス  
④所属(特になし場合は「なし」でかまいません)

- 応募者には折り返し確認のご連絡をいたします。メールアドレスのドメイン解除をお願いいたします。36時間以内に確認連絡がない場合は、お手数ですがお電話 092-262-5027にて確認をお願いします。
- お預かりした個人情報は、NPO法人 FPAPからのご連絡以外には使用いたしません。※当日は記録撮影を行い、サイトで公開することがございます。あらかじめご了承下さい。※定員に達し次第、募集を締め切らせていただきます。

### お問い合わせ

NPO 法人 FPAP メール…[info@fpap.jp](mailto:info@fpap.jp) 電話…092-262-5027  
(メールフォームにて送信できない場合は、メールでもお申込みいただけます。)



## 会場 / cafe Teco

福岡県福岡市中央区警固 1-4-22-2F

- 福岡市地下鉄「天神南駅」1番出口より徒歩14分
- 西鉄電車「西鉄福岡(天神)駅」南口より徒歩12分
- 「薬院駅」より徒歩10分
- 西鉄バス
  - 天神から「天神コア前(7)」より乗車「警固一丁目」にて下車 徒歩約4分
  - 博多から「博多駅前A」より乗車「薬院大通り(西旅前)」にて下車 徒歩約5分

【主催】



NPO法人

FPAP

【後援】九州地域演劇協議会